

# 「空き家のみまもりサービス」の 試行について

2023年2月20日

日本郵便株式会社 地方創生推進部

部長 山田 協



# 「空き家のみまもりサービス」の事業を取り巻く環境（1）

## ■ 空き家に対する関心の高まり

- 空き家は全国で年々増加しており、この20年で約1.5倍（576万戸→849万戸）に増加。
- そのうち、「賃貸用又は売却用の住宅」等を除いた「その他の住宅」は約1.9倍（182万戸→349万戸）に増加。
- 空き家が及ぼす防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境への悪影響が全国的な課題に。



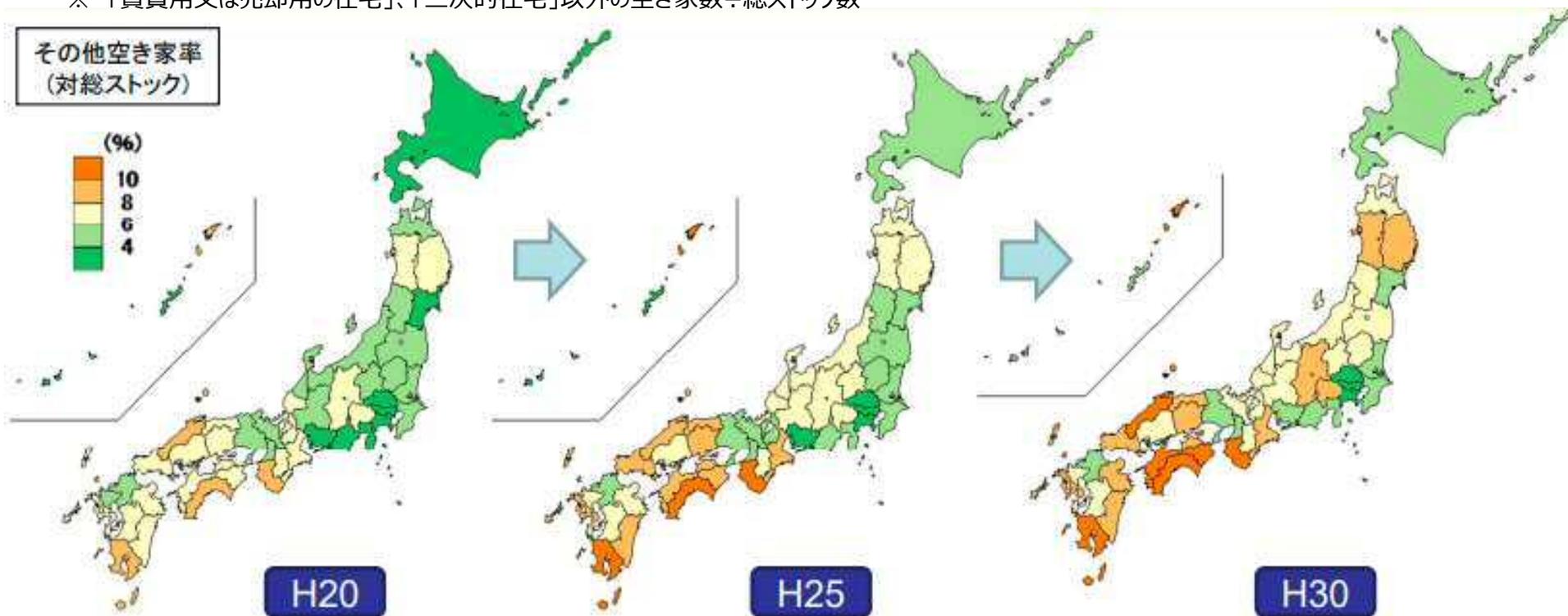
平成30年住宅・土地統計調査（総務省）

# 「空き家のみまもりサービス」の事業を取り巻く環境（2）

## ■ 空き家に対する関心の高まり

➢ 「賃貸用又は売却用の住宅」または、「二次的住宅」以外の空き家の割合※は西日本から上昇傾向にあり、その他空き家率が10%を超える都道府県は、10年間で0⇒6自治体に増加。

※ 「賃貸用又は売却用の住宅」、「二次的住宅」以外の空き家数÷総ストック数



## ■ その他空き家率別都道府県数の推移



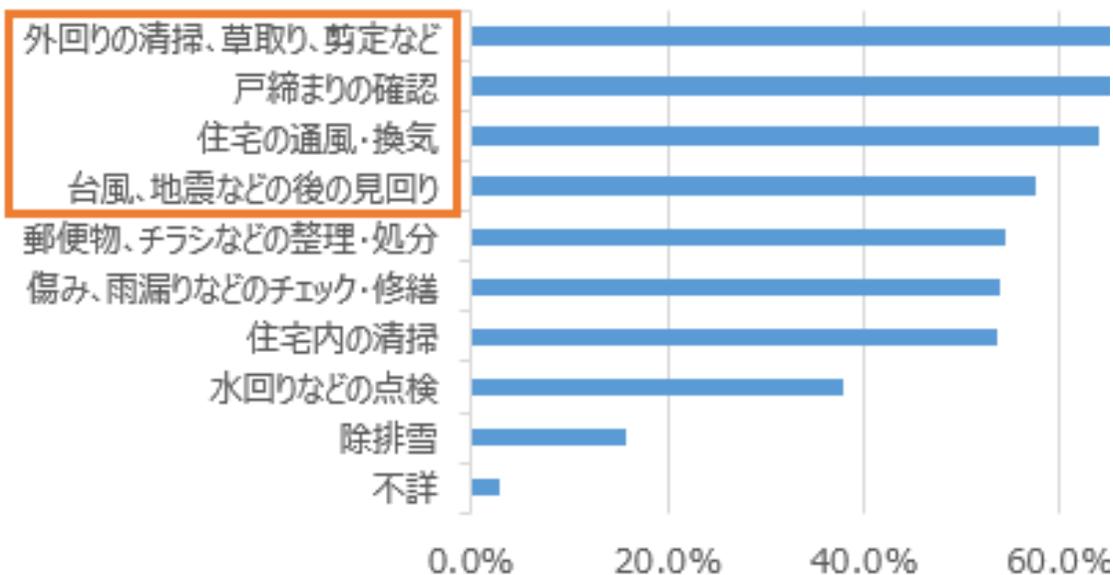
平成30年住宅・土地統計調査(総務省)

# 「空き家のみまもりサービス」の事業を取り巻く環境（3）

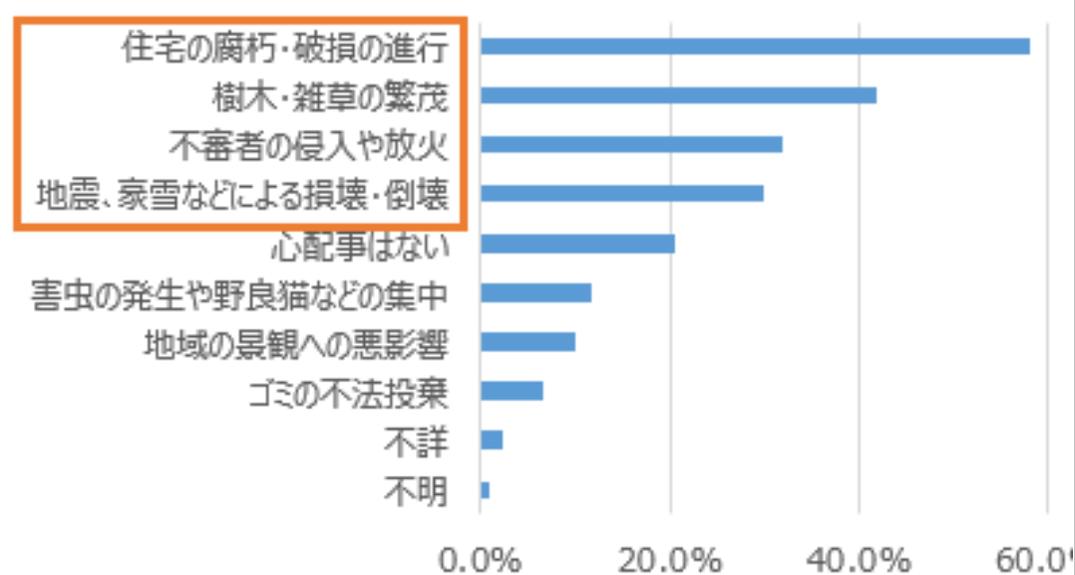
## ■ 空き家管理の実施内容等

空き家管理として実施されている内容は、「外回りの清掃、草取り、剪定」、「戸締まりの確認」、「住宅の通風・換気」、「台風、地震などの後の見回り」が多く、管理者の主な心配事は、「住宅の腐朽・破損の進行」、「樹木・雑草の繁茂」、「不審者の侵入や放火」、「地震、豪雪などによる損壊・倒壊」が多い。

【空き家の管理内容】（n=3,643）



【空き家の管理面での心配事】（n=3,912）



令和元年空き家所有者実態調査（国土交通省）

# 「空き家のみまもりサービス」の試行 概要

## ■ ねらい

- 空き家近隣の郵便局社員が定期的に現況をチェックすることで「安心」を提供し、地域社会の課題（空き家問題）の解決に貢献。
- 試行を通じ、ニーズの把握、オペレーションの課題確認等を行った上で、事業として成り立つかを検証。

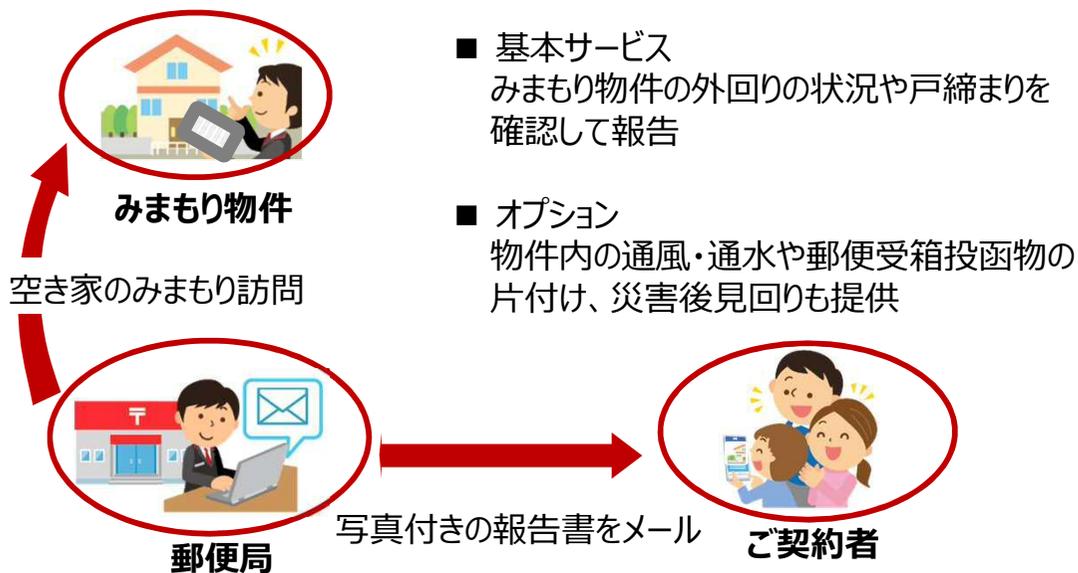
## ■ 試行期間

- 募集期間 ……2022年10月28日～2023年1月末まで（日本郵便HPで募集）
- サービス提供期間……2023年2月～2024年1月

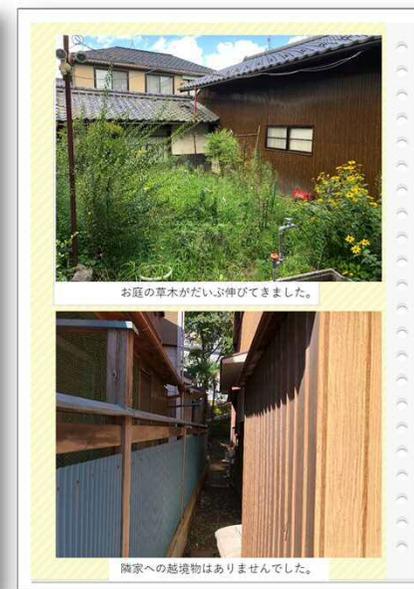
## ■ サービス内容

- 郵便局社員がご契約者の所有する空き家物件（原則、「戸建て」）へ定期訪問し、物件の外回りの状況や戸締り等を確認し、その結果を写真付きの報告書でメールします。
- また、オプションサービスとして、物件の鍵をお預かりし実施する「通風・通水」や「郵便受箱投函物の片付け」の他、台風通過後などに要請の都度実施する「災害後見回り」などを提供いたします。

### <サービスのイメージ>



### <報告書のイメージ>



## ■ サービスの詳細

項目	サービス内容		料金 (税込)	
基本サービス	<p>郵便局社員が、空き家物件へ訪問※<sup>1</sup>し、物件の外回りの状況や戸締まりを確認します。確認結果は、写真付きの報告書をメールします。</p> <p>(確認する7項目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅外観の状況</li> <li>・玄関の施錠</li> <li>・玄関周辺の状況</li> <li>・庭木・雑草の状況</li> <li>・隣家への越境物の有無</li> <li>・不法投棄の有無</li> <li>・郵便受箱の投函物の有無</li> </ul>		980円/回	
オプションサービス	訪問時※ <sup>2</sup> 実施	通風・通水サービス	玄関及び各部屋の主要な窓を開けての換気・水道の通水及び「郵便受箱投函物片付けサービス」を実施します。 (「郵便受箱投函物片付けサービス」を「郵便受箱投函物送付サービス」に変更可能※ <sup>4</sup> )	500円/回
		郵便受箱投函物片付けサービス	郵便受箱投函物を物件内(玄関等)に移動します。	300円/回
		郵便受箱投函物送付サービス	郵便受箱投函物をご契約者の住所宛に送付します。	800円/回
	要請時※ <sup>3</sup> 実施	災害後見回りサービス	ご契約者からの要請の都度、速やかに「住宅の外観」「庭木・雑草の状況」「隣家への越境物の有無」を確認し、写真付きの報告書をメールします。 (「通風・通水サービス」を利用いただいている場合は、物件内の状況も確認し、前回訪問時と状況に変化の有・無を報告します。)	3,000円/回

※<sup>1</sup> 定期訪問の頻度は、「月1回」、「年4回」「年2回」の3つのコースを準備。

※<sup>2</sup> 基本サービス訪問時に外回りの状況確認と併せて実施。

※<sup>3</sup> 基本サービス訪問とは別に、ご契約者からの要請の都度実施。

※<sup>4</sup> 通風・通水サービスのご契約者は「郵便受箱投函物送付サービス」を500円/回で利用可能。